

エントリー確定までの手順

※地区大会は3月1日より、各練習会のご予約は各会場の開催日の1カ月前より予約解禁（詳細日時は「P5練習会の日程」へ）。

（１）お申し込み

申し込みフォームまたは申込用紙（記入データのメール送信、FAX、郵送いずれも可）を使用して、参加の申し込みをします。

原則としてメールの返信があるのは、送信時の自動返信のみです。内容に不備があったり、質問があった場合のみこちらからメールをお送りいたします。

※この時点で事務局からご入金のご案内などはお送りいたしません。お申し込みができましたら当要項のお申し込み手順をご覧の上（２）（３）を期日までにお済ませください。

（２）必要書類の送付

次の必要書類を送付してください。全て画像データをメールにて受理できます（郵送も可）。詳しくはP10をご覧ください。

- ①エントリーするワンちゃんの全身写真（生涯に一度）。
- ②エントリーするワンちゃんとハンドラーといっしょに写っている写真（生涯に一度）。 ※2頭エントリー2人ハンドラーの場合、2名2頭が1枚に写っている写真でも可。
- ③接種後1年以内の狂犬病または3種以上のワクチン証明（毎年1回）。

（３）入金

ゆうちょ銀行にご入金下さい。詳細はP11をご覧ください。

（４）エントリー完了。説明書をお送りします。

会場ごとに個別の注意点がありますので、届き次第一通り目を通して下さい。

エクストリーム 2023年シーズン 開催要項

< 7月7日改訂版 >



目次

- P 3 ごあいさつ ～ エクストリームの開催目的
- P 4 地区大会の日程
- P 5 練習会の日程
- P 6 練習会の模擬競技会のルール
- P 7 2023年度追加・変更事項のご案内
- P 9 決勝大会について
- P 10 参加方法（概要）
- P 11 参加方法（詳細）
- P 13 会場手続き期日一覧表
- P 14 エクストリーム競技ルールについて

主催：エクストリーム実行委員会 運営：エクストリーム受付事務局
〒553-0007 大阪府大阪市福島区大開3-1-2-727

TEL 06-6461-8410（ドッグライフプランはしもと／平日10:00～17:00）
FAX 06-7635-8183（24時間対応） メール extreme@doglifeplan.jp

2023年エクストリーム地区大会日程のお知らせ

こんにちは。エクストリーム事務局（ドッグライフプランはしもと）の代表、橋本貴士です。2020年より世間を震撼させておりました新型コロナウイルス感染症も、2023年には5類に移行する方針となり、いったんの落ち着きを見せております。ただしこの感染症がなくなったわけではありませんし、人によっては致死率の高い感染症ですので、引き続き注意を払いながらの開催となります。皆様のご協力をいただきたいと思います。

今年度のスケジュールが決まりましたので、開催要項を発表させていただきます。現状、一部の大会が確定になっておりませんが、こちらは会場側の申請開始時期、申請システムのためです。皆様にはご不便をおかけいたしますが、こちらは確定の発表までいましてしばらくお待ちくださいませ。

新型コロナウイルス感染症に関する背景などにより、昨年同様イレギュラーな開催になる可能性もありますが、改めて、今年一年よろしくお願ひ申し上げます。

エクストリームの開催目的

1. 家族である愛犬とドッグスポーツを通して、愛犬の性質や体調などをより深く知っていただき、日々の暮らしが健康で快適になること、また愛犬に合った接し方や指導方法を見つけることで愛犬とのきずなをより深めていただくことを目的としています。
2. 参加される皆様により良いマナーの模範となっていただくことで、会場管理者や近隣住民の方に対して犬に対する嫌悪感や不安感といったマイナスのイメージを払しょくするとともに、一般の犬の飼い主に対してマナー啓発効果を深めることを目的としています。

1歳未満のワンちゃんのご参加について

エクストリームでは原則として年齢制限は設けておりませんが、幼犬期からの激しいジャンプ、昇り降り、高速のフラッグはお勧めができません。ハイスピードに関してはさほど負担が無いかと思いますが、総合部門では最低でも1歳になるまでは激しい練習は避け、本番では特別ルールでの参加やパスなどを上手に活用し、長く競技を続けられるように取り組んでいただければと思います。

エクストリーム2023年シーズン 地区大会日程（参加制限なし）

日程

（決定）4月9日（日）開幕関西地区大会（兵庫県姫路市「大塩シーサイドパーク」）

（決定）5月21日（日）信越北陸地区大会（新潟県南魚沼市「しゃくなげ湖わらびのキャンプ場」）

（予定）6月11日（日）中部地区大会 愛知県蒲郡市「ラグーナビーチ」

（決定）10月8日（日）東北地区大会（福島県会津美里町「せせらぎ公園」）

10月15日（日）東北地区大会予備日（福島県会津美里町「せせらぎ公園」）

※10/15は10/8に台風が来たときのための予備日。10/8に開催した場合なくなります。

（申請開始前）10月29日（日）最終大会（静岡県富士宮市「朝霧アリーナ」）

※11月最初の週で仮予約をしておりましたが、会場側の都合で1週間倒しとなりました。

※2日開催の可能性を示唆しておりましたが、短日開催に決定いたしました。

※エントリーの受付は8月2日開始となります。

（見込み）11月25日（土）26日（日）全国決勝大会 ※見込み

25日（土）ミニチュア 26日（日）ミディアム+オープン。

※開催当日の受付時間は、決勝を除き全ての大会で午前8時～午前9時を予定していますが、エントリー数によっては7時～8時となる場合がございます。それぞれの開始時間は、エントリー完了後にお送りする説明書に記載されております。

☆地区大会は参加する種目ごとにそれぞれ参加料が必要です。

総合（一般・シニアクラス）	各（1頭につき）	5,000円
総合（特別ルール）	各（ 〃 ）	4,000円
ハイスピード	各（ 〃 ）	4,000円

※決勝大会登録料・・・・・・・・・・ 各（1頭1種目につき） 2,000円

☆ 参加手続きの受付は3月1日（水）開始となります。当書類を最後までご覧の上、ご参加希望の大会がございましたらそれぞれの手続き期日内にお手続きください。

☆ 大きなエントリーの流れは当書類の1ページ目をご覧ください。

☆ 地区大会におきましては、各大会ともにメダル、表彰状、副賞、特別賞、参加賞をご用意いたします。

エクストリーム練習会 日程(全て100頭限定) 先着予約順

※各練習会のご予約開始日より前にお送りいただいたFAXやメールは無効となります。ご参加ご希望の皆様は、必ず各会場の「ご予約開始日時」以降にお申し込みください。メールフォームもご予約開始日時になってからのアップロードとなります。

日程

- (決定) 4月8日(土) 開幕関西地区大会会場(兵庫県姫路市「大塩シーサイドパーク」)
予約開始(電話) 3月8日(水) 10:00~(電話以外) 同日 9:55 頃解禁、同日 17:00 受理
- (決定) 5月20日(土) 信越北陸地区大会会場(新潟県南魚沼市「しゃくなげ湖わらびのキャンプ場」)
予約開始(電話) 4月19日(水) 10:00~(電話以外) 同日 9:55 頃解禁、同日 17:00 受理
- (予定) 6月10日(土) 中部地区大会会場 愛知県蒲郡市「ラグーナビーチ」
予約開始(電話) 5月10日(水) 10:00~(電話以外) 同日 9:55 頃解禁、同日 17:00 受理
※日程の候補日がどちらになっても、電話予約開始日は同じ日になります。
- (決定) 10月7日(土) 東北地区大会会場(福島県会津美里町「せせらぎ公園」)
10月14日(土) ※本来の予定日に台風が来たときのための予備日。
予約開始(電話) 9月6日(水) 10:00~(電話以外) 同日 9:55 解禁、同日 17:00 受理
- (申請開始前) 10月28日(土) 最終大会会場(静岡県富士宮市「朝霧アリーナ」)
予約開始(決勝の権利を持っていない種目)
9月27日(水) 電話=10:00/電話以外=同日 9:55 解禁ですが受理は同日 17:00
予約開始(決勝の権利を持っている種目)
東北大会直後の水曜日 電話=10:00/電話以外=同日 9:55 解禁ですが受理は同日 17:00
※11月最初の週で仮予約をしておりましたが、会場側の都合で1週間倒しとなりました。
昨年同様、最終大会会場の練習会のみ総合とハイスピードを別でお受けし、決勝の権利を持っていないワンちゃんの予約開始日を早く設定いたします。

※開催当日の受付時間は、全ての会場で午前7時~午前8時を予定しています。

<練習会とは> 全地区大会の前日に、本戦機材を用いた練習会。本戦用機材に触れたいという方や、翌日の大会に出る方の調整、愛犬との障害物競走を体験するだけの目的の方も大歓迎です。なお、翌日の地区大会は障害物を入れ替え、練習会と同じコースにはなりません。ハイスピードも角度などを変更します。

<内容> 講習会(本コースとは別に体験機材を用意し、講習を行います。全く初めての方も大歓迎!)/講習会の参加を希望しない方は講習会の時間帯に本コースでのパート練習ができます。/パート練習(コースを2~4パートに区切り、好きなパートを練習できる時間)どのパートから始めても良いですし、同じパートを繰り返し練習できます。講習会の後、体験機材で練習していた方も途中から様子を見て参加できます。/通し練習(本コースのスタートからゴールまでを通して練習ができる時間)/模擬タイムトライアル(リード付きでもチャレンジできるタイムトライアル)模擬タイムトライアルのルールは次項に記載いたします。記録は張り出しますが、表彰は行いません。

<ご注意・お願い> パート練習のとき、リードを離すことができますが、他のワンちゃんを追いかける、呼んでも帰ってこないままコース上を走り回るなど、他の参加者の練習を妨害したと判断された場合、以後はリードのご着用の上、手から離さないようお願い致します。その後繰り返されるようでしたらその時点で部分練習を終了していただく場合があります。/障害と障害の間、パート練習での順番待ち、パート最後の障害を終えた後など、ワンちゃんやハンドラーの走路で立ち止まらないようお願い致します。また、コース横断時はワンちゃんやハンドラーが走ってこないことを必ず確認の上横断してください。

<参加料> (1頭につき) 4,000円

※翌日の地区大会の総合、ハイスピードのいずれかにエントリーする参加犬は3,000円。

模擬競技会ルール

模擬競技会ではなるべく多くの方に完走していただくために、通常ルールでは失格になる行為の一部を以下の通り失格にせずペナルティポイントで対応しております。以下、模擬競技会ルールをまとめてありますのでご覧ください。

行為	通常ルール	模擬競技会ルール
リードの着用・手に物を持つ	失格	ペナルティなし
愛犬に故意に触れる	失格	ペナルティなし
フィールド内におもちゃを置く	失格	ペナルティなし
フィールド内にフードやおやつを置く。	失格	失格
スタート台にハンドラーが足を乗せた状態でスタートを切る。	失格	ペナルティなし
スタート台で静止せずスタートまたは逆走	失格	30ポイント加算
障害物に触れる	20ポイント加算	ペナルティ無し
障害物のパス	ゴールした時点で失格	1回につき 30ポイント加算
複数人でのチャレンジ	失格	30ポイント加算
ハードルをすべて20cmに (スタート前申告)	特別ルールのみ可	30ポイント加算
ハードルをすべて、ミニ20cm、ミディアム30cm、オープン60cmに (スタート前申告)	シニアクラス 6ポイント加算	6ポイント加算
ハードルのバーを落とす	3ポイント加算	
ゴールを逆走する	5ポイント加算	
参加犬が障害物を倒す	10ポイント加算	
参加犬が排せつをする	30ポイント加算	

失格事項—以下の事項につきましては失格となります。

- 【場外】 テープで区切られた競技フィールド外に愛犬が出てしまったとき。
- 【タイムオーバー】 制限時間内にゴールできなかった場合
- 【反・動物愛護精神】 動物愛護精神に著しくかける行為が認められたとき

エキストリーム2023シーズン 追加・変更事項・再確認事項のご案内

見出しが赤い項目は、新しい項目や追加事項のある項目ですのでご注意ください。見出しが黒いものは
 昨年を引き続きのご注意点です。

◎3クラス制 3クラス制は続行いたしますが、2021年にミディウムクラスを設立し2年間運営してまいりましたが、全エントリー数からの決勝進出枠のバランスを考慮し、ミディウムクラスの体高の設定を以下の通り変更することとなりました。変更の枠に該当し、ミディウムクラスに移行となるワンちゃんには申し訳ございませんが、ご理解いただければ幸いです。

2022年まで 36cm以上、44cm未満 → 2023年より 34cm以上、44cm未満

ミニチュア部門 (体高 34.0cm 未満)		
総合	ハードル 20cm-20cm-30cm	制限時間 120 秒
ハイスピード	ハードル 15cm	制限時間 60 秒
ミディウム部門 (体高 34.0cm 以上 44.0cm 未満)		
総合	ハードル 30cm-30cm-40cm	制限時間 90 秒
ハイスピード	ハードル 15cm	制限時間 60 秒
オープン部門 (体高の制限なし) ※44.0cm 以上はこのクラスのみエントリー可		
総合	ハードル 60cm-60cm-70cm	制限時間 90 秒
ハイスピード	ハードル 30cm	制限時間 60 秒

◎決勝進出枠 今年も各地区大会のエントリー数における変動制となりますが、ミディウムの体高を変更しました関係で、よほどの開きがない限りミニチュア6、ミディウム3、オープン6とします。

◎クラスチェンジ参加 体高の高いクラスにエントリーする「クラスチェンジ参加」が可能です。ただし、同一大会に同一犬が参加できるのは総合1回、ハイスピード1回が上限となり、例えばミニチュア総合とミディウム総合の両方にエントリーすることはできません。決勝進出の権利もいずれか1クラスのみとなります。なおハンデ等はありません。

◎愛犬が失敗した時の厳しすぎる対応について ワンちゃんのしつけにおいて、噛む、吠える、拾い食いなどの「禁止」すべき行為は叱ってしつける場合もあるかと思いますが、おいでと呼んでも来ない、フラッグを失敗するなどの、「できないこと」に対しては叱らずに練習することをお勧めしております。特に、必要以上に強くチョークをかけたり首根っこをつかんで振り回したりするなど目に余る叱り方もごくまれに見かけますが、こちらは「愛犬との絆をより深める」というエキストリームの開催目的に反してしまいますので、運営から注意をさせていただく場合があります。ご了承ください。

◎新型コロナウイルス感染症感染拡大に関する措置 原則として政府の要請を基準といたしますので、屋外で人同士の距離が取れる場合のマスクの着用は各個の判断位お任せいたします。ただし、風通しの悪いテント内では、マスク着用、ソーシャルディスタンス確保、食事での会話を避けるといった基本的な対策は引き続きお願いいたします。また、家族以外のハイタッチやハグなどは控えていただきますようお願いいたします。通常開催に比べて制約が多くなるかと思っております。ご協力いただきますようお願い申し上げます。

◎機材撤収のお手伝いのお願い 大会終了後の機材の撤収のお手伝いをお願いしておりますが、今年もお願いできれば幸いです。もちろん、あくまで任意で、体力、お時間に余裕のある方をお願いできればと思います。決して無理はなさないように、またお手伝いをされない方が批判されることのないようお願い致します。

◎決勝 ミニチュアが土曜日、ミディウムとオープンが日曜日になります。昨年と曜日が逆になります。

◎**競技開始前、終了後の長時間の放浪について** スタート前やゴール後にフィールドの中や外を長時間放浪し捕まらず進行に大きな影響を与えたペアが、ゴールタイムは残りますが、その大会での記録は失格となるルールは継続となります。確実な呼び戻しの練習をお願い致します。なお**ゴール後であってもご家族やお友達がフィールドの中に入ることはできません**。フィールド外で捕まえることは可能です。

◎**体高計測について** 昨年までは前運営より引き継いでおりましたポータブルの赤外線式距離センサーを使用しておりましたが、角度による誤差も大きいため、2023年度より、誤差の少ない形式に変更いたします。通常のキ甲の部分に板状のものを乗せる一般的なタイプになる可能性もございますので、その場合に備えて体高計測の練習をお願いいたします。正しい姿勢を保持できず正確に計測できない場合は、ルールブックにあります通り、簡易計測の数値に5cm加算した数字になりますのでご了承ください。

また、昨年は、8月31日までに体高計測をした3歳未満のワンちゃんは、その体高は9月1日でいったんリセットされ、それ以降の公式イベントにて再計測が必要としましたが、昨年はクラスが上がった事例がなかったため、今年はリセットせず年内有効といたします。

◎**ハードル・ビッグバーのパネルの廃止** ハードル・ビッグバーの一番下のバーはこれまで板状のものを使用しておりましたが、強風時は使用できない場合があることと、バーの上に着地してしまった場合、角度によっては衝撃がそのまま愛犬の体に伝わる可能性が高いため、今年から廃止します。また、バーは、塩ビ管にパイプ用保護クッションを巻いたものに順次変更してまいります。

◎**設営日の場所取りについて** 2023年度から、設営日の場所取りにつきましては、当日抽選にて優先順を決めます。対象は設営スタッフが会場に到着し外周を決定したのち、その時点で会場に到着している皆様です。なお抽選の順番は会場到着順ではありません。なお翌日に参加しない方の分の場所取りはできません。

具体的な運用に関しましては開催要項または各大会の説明書に盛り込みます。こちらはシーズン中に適宜修正していく予定です。

◎**外周ネットとテントの間隔** フィールドを囲む外周ネットからテントの前面は1.5m以上空けていただきますようお願いいたします。

◎**決勝登録時のデータ** 今年から、地区大会にて権利を得て決勝の登録をしていただく時、以下の項目が追加となりますので、決勝進出を目指す皆様はご準備をお願いいたします。直前でなければ変更も可能です。

(1) 愛犬名の英語表記

(2) 二つ名 → 「黒い弾丸」など。かっこいいもの、カワイイもの、面白いもの、何でも結構です。字数はなるべく15文字以内に収めていただきたいです。

◎**説明書の送付** 参加票は郵送にてお送りいたしますが、説明書類（アクセス地図含む）は公式ウェブページからダウンロードしていただくようにいたします。ただし、説明書類の郵送をご希望の方には、申込用紙の該当欄にチェックを入れていただければ、参加票に同封してお送りいたします。

<2024年からの予定>

◎**オープンのフラッグの間隔** 来年（2024年）から、オープンのフラッグの間隔を、現状の50cmから60cmに変更いたします。2023年は昨年までと同様の50cm幅で行います。ミニチュア、ミディアムクラスは来年以降も50cm幅となります。なお、体験会では今年の後半から60cm幅のフラッグを導入予定です。

決勝大会について

11月25日（土）26日（日）全国決勝大会 東京都内の見込み。
会場などは、会場側からのOKが出るまでは発表できませんことをご了承ください。

◎決勝大会への出場について

決勝大会に出場する権利を得る方法は次のいずれかです。

（１）各地区大会に設定される決勝枠に入賞すること。

各地区大会の決勝進出枠は総合15頭、ハイスピード15頭とし、エントリー数の比に応じて決勝進出の枠数をミニチュア、ミディアム、オープンで振り分け調整いたします。ただし、最大枠数は7枠、最少枠数は3枠とし、よほどの開きがない限り、ミニチュア6、ミディアム3、オープン6となります。この割合は各地区大会ごとに決定し、大会当日の朝に発表いたします。

2回目以降の地区大会においては、すでに決勝への権利を持っているペアを除いた上位のペアが決勝進出の権利を得ることができます。

（２）各地区大会にて得られるポイントの合計で上位に入ること。

各地区大会で、種目ごとに上位から、出場ポイントが割り振られていきます。全ての地区大会終了後、各種目のポイントの合計上位が決勝に出場することができます。こちらの枠数は総合・ハイスピード共に12組の予定ですが、増産する可能背もございます。上記（１）における各クラスの決勝進出合計数の比に応じて振り分けます。最大値は5組、最小値は2組です。ポイントは、決勝の権利を得られる順位の次点から順に加算され、最大30ポイントで、順位が下がるごとに1ポイントずつ少なくなっています。なお、各地区大会終了後翌日以降に、決勝進出のキャンセルが出た場合、同大会の次点のペアに決勝進出の権利が移りますが、以下のペアのポイントはスライドせずそのままとなります。

（３）全地区大会終了後に発表される主催者特別招待枠に選ばれること。

本選で完走履歴のあるペアの中から、エクストリーム精神を伝えていただくためのペアを選出します。各種目1～2組を予定しています。各地区大会での特別賞のことではありません。決勝登録料も不要です。

☆ 辞退があった場合

権利獲得ペアが決勝出場を辞退した場合、そのペアが権利を獲得した大会の次点のペアに権利が移ることとします。決勝大会開催日の2週間を切った場合は、選手名鑑などが間に合いませんので権利の移動は行わず空席となります。

2023年度エクストリーム地区大会・練習会 参加方法（概要）

1. 当書類およびルールブックをよくお読みください。ルールブックはホームページ内「ルール」のページに明記されております。また、ダウンロードできるようにもなっております。
2. 初参加のペアは次の①～④をご準備ください。過去にご参加のペアで、前運営のデータを使用してよい方は①～③をご準備ください。

書類	詳細説明	提出方法
①参加料	詳細説明①	ゆうちょ銀行へ振込
②記入済参加申込書 又はメールフォーム送信	詳細説明②	郵送・メール添付（ワード・PDF・画像）・FAX／メールフォームにて直接送信可。
③ワクチン証明のコピー	詳細説明③	郵送・メール（PDF・画像）・FAX
④写真2種	詳細説明④	郵送・メール（画像データ）

3. すべての手続きが完了しましたら、参加説明書、参加票、会場までの地図などの必要書類を送付いたします。参加希望大会の手続き期日をお守りいただきますようお願い申し上げます。なお、発送開始は各地区大会の開催日より3週間前からとなりますのでご了承ください。届きましたら中身の確認をして頂き、間違いや変更がありましたらすぐにご連絡ください。

- ※ キャンセルについて・・・手続き完了後の申込者の諸事情による事前のキャンセルに関しましては、以下の通りとなります。
- ◆開催前日の17時まで・・・お振込みいただきました参加料から諸費手数料（1,000円）を差し引いた金額をお振込みまたは会場で現金にてお返しいたします。または、ほかの大会へのスライドができます。スライドの場合は手数料は発生いたしません。
 - ◆開催前日の17時以降・・・参加料の返金、大会変更、ともにできません。
 - ◆練習会+地区大会割引の取り扱い・・・練習会+地区大会割引をご利用の参加犬で、練習会または地区大会のいずれかをキャンセルされた場合、1000円の値引きが無効となり、返金額が諸費手数料（1,000円）および値引き額（1,000円）の合わせて2,000円を引いた額の返金となります。

- ※ 過入金の扱いについて・・・計算間違いなどで過入金の場合も1000円を引いた額の返金または後の大会へのスライドができます。

- ※ ミニチュア部門、ミディアム部門に参加の場合、体高が規定内でなくてはなりません。原則として今年ミニチュア部門、ミディアム部門にエントリーの参加犬は体高計測が必要です。体高計測時に3歳以上の場合はその体高が来年以降も有効となりますが、3歳未満の場合は、年内のみ有効となります。その時点で規定サイズを越えた場合、規定に合うクラスへの変更となります。参考記録にはなりますが、ハードルをミニチュアサイズにしてタイムトライアルに参加することはできます。※体高についてはルールブックなどを参考にしてください。

練習会について

1. 各会場限定100頭なので、P5の予約開始日時以降にお電話またはメールにてご予約下さい。最終大会のご予約のみレギュラーになっておりますのでお気を付けてください。
 2. その他、上記「2. ①②③④」が必要となります。手続きの手順は地区大会と同じです。
- ※ 練習会の受付開始前でも地区大会の申し込みはお受けできます。

2023年度エクストリーム地区大会 参加方法（詳細）

①参加料

- ◇ ゆうちょ銀行の窓口で設置されている払込取扱票に、住所、参加者名、電話番号、参加日（申し込み会場の日付）、各種目の参加頭数、参加料、値引きの合計金額を記入し、申し込み会場の手続き締め切り日までにお振込みください。振込先などにつきましては、次項の払込取扱票見本をご覧ください。なお、ゆうちょ銀行に口座をお持ちの方は、ゆうちょ銀行のATMにてドッグライフプランはしもとの口座に口座間送金されますと、手数料は不要です。ただしお振込みの際に通帳かキャッシュカードが必要になりますので、ご注意ください。
- ◇ 記入済みの払い込み票でATMから現金でのお振込みも可能ですが、手数料がかかります。
- ◇ 口座間送金（インターネット含む）される方で、口座名義人が参加者と異なる場合は、事前にお電話かメールにてご連絡ください。

他の金融機関（ゆうちょ銀行以外）からお振込みいただく場合は、下記口座となります。
 他金融機関用口座 ゆうちょ銀行（店番099・店名〇九九店）当座0236884
 受取人名 ドッグライフプランハシモト

The image shows two forms used for payment. The left form is a '払込取扱票' (Payment Slip) with account number 009208 and branch 236884. It lists fees for various categories like '総合 (一般・シニア)' and '総合 (特別)'. The right form is a '振替払込請求書兼受領証' (Remittance Request Form and Receipt) with the same account details and a section for the payer's name and address.

②参加申込（参加申込書を使用する場合）

- 【送信方法】** PDFの場合はプリントアウトして記入し「FAX」「スキャンしてメールに添付」「写メの画像をメールに添付」などの方法で送信してください。ワードの場合は、PDFの方法に加え、直接入力してメールに添付していただくこともできます。
- ◇ 参加申込書をダウンロードしてください。
 - ◇ 必要事項をすべてご記入（入力）いただき、参加希望会場の手続き期日（P12の手続き期日確認票参照）までにご返送ください。
 - ◇ 氏名欄には必ず参加者（ハンドラー）のお名前を記入してください。種目によって参加者（ハンドラー）が異なる場合は、参加者②の欄に記入し、それぞれの方がハンドラーとなる種目に印を付けてください（ハンドラーは参加犬と同居する家族に限られます）。

- ◇ 参加犬の名前は通常呼んでいる名前ですが、原則申込書に入力（記入）された文字で今年度は登録されます。途中変更はできませんので、予めご了承ください。
- ◇ 参加希望会場、参加希望種目は複数選べますが、参加料はそれぞれ必要になります。同じ会場で同じ参加犬がペア写真の登録があれば種目によってハンドラーを変えることができますが、ハンドラーを変えても同じ大会で同じ犬が同じ種目に複数回参加することはできません。

②参加申込（メールフォームの場合）

- ◇ 必要事項をすべてご入力いただき、参加希望会場の手続き期日（P 1 3の手続き期日確認票参照）までに送信してください。
その他の注意事項は参加申込書を使用する場合と同じです。

③狂犬病予防注射あるいは3種以上の混合ワクチン接種証明のコピー（全参加犬）

【送信方法】FAX、スキャンしてメール添付、写メ画像をメール添付、画像用メールフォーム。

- ◇ 原則として、以下の（a）（b）双方を満たしている狂犬病予防接種証明または、3種以上の感染症の予防接種証明のコピーに限ります。
 - （a）接種証明書は所有者であることの証明として使用しますので、参加者もしくはその家族の名前・住所（書類の送付先と一致）・参加犬名が必ず記載されていること。
 - （b）原則として証明書に記載の接種年月日が1年以内であること。または証明書に記載されている次回接種日が事務局到着日より後であること。
- ◇ 接種証明書が手帳になっている場合は、上記（a）が記載された頁と、上記（b）にある期間に接種したときのシールが貼られている頁両方をコピーしてください。
- ◇ 証明書に記載の住所・氏名などの文字が複写式になっている場合、モノクロコピーでは写らないものがあります。この場合はデジタルカメラなどで撮影し後記アドレスまでデータをお送りください。
- ◇ 紛失などの場合は病院で再発行していただいでください。
 - （特例1）接種してから手続きまでの間に転居や婚姻などの諸事情で証明書に記載の住所、苗字が違う場合でも、上記（b）が満たされていれば受付できます。
 - （特例2）初参加の場合のみ、所有者がブリーダー名など、前所有者になっている場合でも上記（b）が満たされていれば受付できます。
- ◇ 特例1、2でエントリーした犬が決勝の進出権を得た場合、こちらが定める日までに上記（a）（b）を満たすペット保険証や獣医の証明書などいずれかを提出していただき、同居の確認をさせていただきます。
- ◇ 諸事情でワクチンが打てない犬の場合、獣医師から発行された証明をご用意ください。

④写真2枚（初参加ペア・初参加犬のみ）

【送信方法】スキャンしてメール添付、写メ画像をメール添付、画像用メールフォーム。

写真1＝参加者（ハンドラー）と犬と一緒に写っているもの（鮮明で参加者の顔が分かる）。

写真2＝参加犬のみで全身が写っているもの（正面でも横向きでも可）

- ◇ プリントサイズは9cm×13cm以内（データの場合は鮮明であればサイズは不問）で、縦使い横使いどちらでも可です。写真はお返しできませんのでご了承ください。
 - 【送信方法】スキャンしてメールに添付、写メの画像をメールに添付、画像用メールフォームを利用。など。
- ◇ それぞれの写真の裏面に、参加者氏名、参加犬の名前を書いておいてください。データの場合はファイル名を参加者氏名、参加犬の名前にしてください。
- ◇ 写真1において、同じ参加犬で、種目や大会によって参加者（ハンドラー）が変わる可能性がある場合は、それぞれのペア写真が必要です。なお、1枚の写真に参加犬と参加者（ハンドラー）複数名が写っている写真でも構いません。

2023年度地区大会「会場手続き期日」一覧表

◎ 現在決定している練習会・地区大会の手続き期日は下記の日付です。

開催日	会場	手続き期日
4月9日(日)	関西地区大会 兵庫県姫路市「大塩シーサイドパーク」	3月30日(木)
5月21日(日)	信越北陸地区大会 新潟県南魚沼市「しゃくなげ湖オートキャンプ場」	5月11日(木)
6月11日(日)	中部地区大会 愛知県蒲郡市「ラグーナビーチ」	6月1日(木)
10月8日(日)	東北地区大会 福島県会津美里町「せせらぎ公園」 台風などで延期時の予備日10月15日(日)	9月28日(木)
		延期時 決定時発表
10月29日(日)	最終大会 静岡県富士宮市「朝霧アリーナ」 ※8月2日よりエントリー受付開始	10月19日(木)

- ◇ P10～「地区大会参加方法」をお読みいただき、手続き（参加申込書類の送付および参加料の入金）してください。
- ※ 上記にあります手続き期日を過ぎますと原則ご参加いただけませんのでお気を付けてください。
- ◇ 今年度二回目以降の参加手続きにつきましては、参加ペア、種目などに変更が無ければ、参加料のお振込みと、参加申込書の提出またはメールフォームの送信のみで手続き完了となります。初回にご提出いただいた証明書のコピー・お写真は全会場で共用いたしますので、今年度二回目以降はお送りいただかなくても結構です。
- ◇ 手続きが完了しましたら、参加票・スケジュール・地図などをお送りいたします。
ただし発送開始は早くても、各地区大会の開催日より3週間前からとなりますので、ご了承ください。
- ※ キャンセルやお申込みの内容から変更になる場合（参加者、種目の変更・参加犬、種目の追加など）は電話かメールにてお早めにご連絡ください。

☆総合・ハイスピード共通

- ① スタートからゴールまではノーリードで行われます。
- ② 機材にはマウンテンの人間用補助台部分を除き、人が通ること、触ることはできません。
- ③ 機材は決められた方向から通過した場合のみ通過とみなし、逆方向からでは通過とはみなされません。その場合は失格とはならず、時間内でしたら何度でもやり直しができます。
- ④ スタートからゴールまでは参加者（ハンドラー）は手に何も持つことができません。
- ⑤ スタート台の上に参加犬の四肢が乗り、いったん静止した状態からのスタートとなります。多少の足踏み程度は認められますが、スタート台後方からの駆け込みや歩行しながら静止なくスタートした場合、失格となります。スタートを切るまでは犬に触ることができます。なお、スタート台に参加者が乗ることはできません。

☆総合種目

- ① フラッグは正確にクリアできなかった場合、最初の1本目からのやり直しとなります。最初と最後のバーを結んだ直線状に、参加者の体の一部が交差した場合も、最初の1本目からのやり直しとなります。最初は、右から入っても左から入っても構いません。

☆加算ポイント・・・以下の場合、ゴールタイムにポイントが加算されます（1P=1秒）。

- ・ 全競技共通
競技中の排せつ行為=30P / 参加者（ハンドラー）が機材に触れる=20P
/ 参加犬が機材を倒す=10P / ゴールの逆走=5P
- ・ 総合のみ：ハードルのバーを落下させた場合 = 3P
※参加犬がハードルの柱に当たりバーが落ちた場合、柱と柱の間を通過するまではそのハードルをクリアしたことにはなりません。そのままゴールすると失格になってしまいます。
※参加犬がバーの下をくぐった場合、「バーを落とし、通過した」ものとみなします。
- ・ オープンハイスピードのみ：差し込みのパネルを3枚以上、参加犬の接触により落下させた場合、ゴールタイムに1P加算されます。落下とはパネルが一部でも地面に接触している状態を指します。またハイスピードの差し込みパネルの素材は昨年までと同じです。

☆失格について

- ① 総合・ハイスピード共通
当日発表される制限時間内にゴールできなかった場合。 ・ 競技中、参加犬がフィールド内から場外に出てしまった場合。 ・ 主催者および審判に従わなかった場合 ・ スタート台で静止することなくスタートを切った場合（逆走含む）。 ・ 競技中、参加者（ハンドラー）が故意に愛犬に触れた場合。犬から当たってきた場合はこれに該当しませんが、その際押し返すなどの行為が見られた場合失格となります。 ・ 障害機材をすべてクリアせずにゴールしてしまった場合。 ・ スタートからゴールまでの間に、手に物を持ってしまった場合（排せつの処理のため袋を出した、ゴールを切る前にボール等を手に取って投げた。落ちそうな帽子を持ってしまった。外したマスクを持ったまま走った。等）。 ・ スタートからゴールまでの間に、参加犬および参加者（ハンドラー）以外の方がフィールド内（注1）に侵入した場合。 ・ スタート前、フィールド内におもちゃやおやつなどを置いた場合。 ・ スタート前、ゴール後に長時間フィールド内外を放浪し捕まらなかった場合。
- ※ フィールド=外周に張られたネットおよび、実況テント正面の左右の延長線の内側。
- ② その他の失格事項
他の参加犬の走行中にフィールドに入り、走行の妨害をしたと認められた場合。 ・ ルール、機材、進行、運営、その他主催者決定事項についてクレームを付けた場合。また、判定、成績、順位についてクレームを付けた場合。 ・ 参加登録手続きに虚偽の申請があった場合。 ・ 他の参加者への誹謗中傷などスポーツマンシップに欠ける行為が見られた場合。 ・ 動物愛護精神に欠ける行為が見られた場合。 ・ 競技中・競技以外に関わらず、他の犬や人への攻撃による咬傷行為が見られた場合。